

栄養士養成科		訓練時間	1,556時間
(訓練目標) 栄養、食品、調理、衛生管理等に関する知識・技術を学び、栄養士免許の取得を目指す。			
科 目		単位数	訓練時間 (時間)
オリエンテーション		—	26
教養科目	教養 (※選択必修)	6	90
	外国語 (※選択必修)	2	60
	実践スポーツ	1	30
	健康科学	1	30
専門教育科目 (必修科目)	疫学と公衆衛生活動	2	30
	社会福祉概論	2	30
	看護・介護概論	2	30
	解剖生理学	2	30
	解剖生理学実験	1	30
	運動生理学	2	30
	生化学	2	30
	生化学実験	1	45
	生物有機化学	2	30
	食品学総論	2	30
	食品学各論	2	30
	食品学実験	1	45
	食品加工学	2	30
	食品加工学実習	1	45
	食品保健	2	30
	食品衛生学実験	1	45
	フードシステム論	2	30
	栄養学総論	2	30
	ライフステージ栄養学	2	30
	ライフステージ栄養学実習	1	45
	臨床栄養学概論	2	30
	臨床栄養学各論	2	30
	臨床栄養学実習	1	45
	食生活論	2	30
	栄養指導論	2	30
	栄養指導論実習	1	45
	公衆栄養学	2	30
	コミュニケーション論	1	15
	給食管理	2	30
	給食管理実習Ⅰ	1	45
	給食管理実習Ⅱ	1	45
	給食施設実習事前事後指導	1	15
給食施設実習	2	90	
調理学	2	30	
調理学実習Ⅰ	2	90	
調理学実習Ⅱ	1	45	
合 計		69	1,556

〈教科内容〉

※上記は令和2年度の教科内容となります。令和3年度では科目等が一部変更となる場合があります。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、訓練内容等が変更になる場合があります。(職場実習等)

鳥取県立産業人材育成センター倉吉校 令和3年度 受講生募集要項
※この訓練は、2月県議会の予算成立に基づき実施が決定します。

栄養士養成科(2年制)コース

募集期間：令和2年12月1日(火)～令和3年1月29日(金)

※この訓練科は、国の政策のもと、産業人材育成センターと鳥取短期大学が共同で行う特別のプログラムです。
入校生は産業人材育成センターの訓練生であると同時に、鳥取短期大学の学生として位置づけられます。
※鳥取短期大学の生活学科(食物栄養専攻)への入学となります。

1. 対象者 ※ 次のすべての条件を満たす方

- ①求職者及び離転職者で、公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示が得られる方。
- ②概ね55歳未満の方。
- ③非正規雇用労働など、不安定就労の期間が長いことや、安定就労の経験が少ないこと等により能力開発機会が乏しかった方。
- ④訓練を修了し資格取得する明確な意思を有し、取得した資格をいかして正社員就職を希望する方。
- ⑤公共職業安定所においてジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを受け、受講が必要と認められる方。(原則、募集期間中にキャリアコンサルティングを受けてください。)
- ⑥鳥取短期大学の「一般選抜」又は「総合型選抜(社会人)」の出願資格を満たす方。
(詳しくは、鳥取短期大学の「令和3年度学生募集要項」をご確認ください。また、受験までに必ず鳥取短期大学からの説明を受けてください。)

※ 新規卒者及び学卒未就職者であって受講申込み時点で学校卒業後1年以上経過していない方は対象外となります。

2. 募集定員 5名

3. 受講期間 令和3年4月2日(金)～令和5年3月24ヵ月間 (令和5年3月に終了しますが、訓練最終日は訓練期間中に確定します。)

総訓練時間：1,556時間

※上記は令和2年度の時間数となります。令和3年度では変更となる場合があります。

4. 訓練場所 学校法人藤田学院 鳥取短期大学(倉吉市福庭854)

訓練の内容 栄養、食品、調理、衛生管理等に関する知識・技術を学び、栄養士免許の取得を目指します。

訓練時間 基本的に午前9時～午後6時
(訓練日程は鳥取短期大学のスケジュールに準じます。)

就 職 病院、高齢者福祉施設等の栄養、食品、調理、衛生管理等関連

注 意 事 項 訓練として実施する科目は、すべて履修していただく必要があります。

栄養士養成科の訓練生は、休学や留年は認められません。このため、留年が決定した場合は、その時点で退校していただきます。

出願の流れ

【受験種類】

※年齢要件により受験する種類が異なります

- ① 22歳以上の方(令和3年3月31日までに22歳に達する方も含む)は、「一般選抜(B日程)」又は「総合型選抜(社会人)[3次]」のどちらかを選んで受験することができます。
- ② 上記年齢要件を満たさない方は「一般選抜(B日程)」の受験となります。

※「一般選抜(B日程)」と「総合型選抜(社会人)[3次]」は、それぞれ出願資格・出願手続き・選考方法が異なります。

※受験種類により、出願書類として出身高等学校作成の「調査書」、「卒業証明書」等が必要になります。

【一般選抜(B日程)】

- 試験日 令和3年2月20日(土)
- 試験会場 鳥取短期大学(倉吉市福庭854)
連絡 9:50~10:00
学力試験 10:20~11:20 ※国語と英語のいずれか1教科を選択。
面接 11:40~
- 合格発表 令和3年2月28日(日) 鳥取短期大学から本人宛に文書を郵送します。
(3月1日(月)以降に、産業人材育成センター倉吉校からの文書も郵送します。)

【総合型選抜(社会人)[3次]】

- ・提出されたエントリーシート等の書類を審査し、審査結果を通知します。
- ・審査の結果、面談の実施が決定した場合は、併せて面談時間をお知らせします。
- 面談日 令和3年2月20日(土) ※当日、出願書類一式を持参してください
- 面談場所 鳥取短期大学(倉吉市福庭854)
- 合格発表 令和3年2月28日(日) 鳥取短期大学から本人宛に文書を郵送します。
(3月1日(月)以降に、産業人材育成センター倉吉校からの文書も郵送します。)

※選抜に関する詳細は、鳥取短期大学の学生募集要項を御確認いただくか、鳥取短期大学の入試広報課までお問合せください。

- ① 管轄の公共職業安定所で職業相談及びジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを受けてください。(原則、募集期間中にキャリアコンサルティングを受けてください。)
- ② 産業人材育成センター専用の「入校願書」を公共職業安定所に提出し、受付処理をしてください。(「入校願書」は公共職業安定所にあります。)
- ③ 公共職業安定所での受付処理後、「入校願書」を産業人材育成センター倉吉校に持参してください。(受付期限:1月29日(金)午後5時15分まで)
- ④ 産業人材育成センター倉吉校で受付処理を行います。
- ⑤ 当校の受付処理後、出願に必要な鳥取短期大学の「学生募集要項」等関係書類一式をお渡しします。
- ⑥ 受験までに必ず鳥取短期大学からの説明を受けてください。
- ⑦ 鳥取短期大学の「学生募集要項」に基づき、各自が鳥取短期大学への出願手続きを行ってください。
鳥取短期大学の願書又はエントリーシート受付期間:2月1日(月)~2月15日(月)午後5時必着
(持参される場合は、平日 午前9時~午後5時の間に鳥取短期大学・入試広報課へお持ちください。)

【必要経費】

下記の経費が必要となります。

なお、入校当初に諸会費等 28,000円程度を納付していただきます。

1年次:教科書等 100,000円程度 2年次:諸会費、教科書等 136,000円程度

【特典】

- ①入校に関する委託先(鳥取短期大学)への入学金、学費が無料です。ただし、教科書代等は別途必要です。
- ②選考に関する「一般選抜(B日程)受験料25,000円」及び「総合型選抜(社会人)選考料25,000円」が無料です。
- ③雇用保険受給資格者で一定の条件を満たしている方は、雇用保険等が給付延長(2年間)される場合があります。(管轄の公共職業安定所でお尋ねください。)
- ④入校後にJR、バス等の公共交通機関を利用して通学する場合は、鳥取短期大学(訓練委託先)の学生として、通学定期の学生割引が適用されます。
- ⑤訓練受講中にお子様を保育所等に預けられる場合は、保育に関する助成制度があります。
- ⑥シグナス寮(女子学生寮)の利用が可能です。(入寮には審査があります)
入寮希望の場合は、入学願書の入寮希望欄に「入寮希望の有無」を必ず記入してください。

訓練の受講に関するお問合せ先(申込みの受付は②で行います。)	
① 鳥取県立産業人材育成センター 倉吉校	〒682-0018 鳥取県倉吉市福庭町2丁目1番地 電話(0858)26-2247
② 公共職業安定所	鳥取 電話(0857)23-2021 倉吉 電話(0858)23-8609 米子 電話(0859)33-3911 根雨出張所 電話(0859)72-0065
③ 県立ハローワーク	鳥取 電話(0857)51-0501 倉吉 電話(0858)24-6112 米子 電話(0859)21-4585 境港 電話(0859)44-3395
④ 鳥取県ふるさとハローワーク	八頭 電話(0858)72-3986 境港 電話(0859)44-1733
出願、選考に関するお問合せ先	
鳥取短期大学 入試広報課	〒682-8555 鳥取県倉吉市福庭854 電話(0858)26-9171(直通)